

## No.132 会津支部だより

発行者 二瓶 憲俊

担当者 星 勇喜 谷ヶ城 弘雄

### 支部長挨拶

支部長  
二瓶 憲俊

盛夏の候、会津支部会員の皆様方には、変わらずご活躍のことと存じます。

2025年度(令和7年度)も3ヶ月が過ぎ新人職員の皆様も多く検査業務を習得され臨床検査科の即戦力となって勤務されていると思います。

さて、今年も支部事業活動が計画的に実施されています。昨年度から始まった中学校出張講義は、2月18日の会津若松市立第六中学校(全学年73名)に引き続き5月26日に、会津若松市立一箕中学校2年生(88名)を対象とした臨床検査技師の仕事内容紹介と超音波機器を用いた体験授業を実施しました。体験授業の内容は、①臨床検査技師の仕事紹介、②超音波機器を用いた臓器(心臓、頸動脈、腎臓)の観察、③病気と臨床検査(病気に対する検査内容)、④臨床検査技師を目指すには、⑤超音波機器を使用した体験実習などが行われました。授業を通して学生さんには、臨床検査技師の仕事を知っていただき、今後の進路選択の幅を広げてもらえるよう願っています。この企画は、星 勇喜 副支部長が中心となり昨年度から活動しております。活動の背景には、臨床検査技師のなり手不足です。会津地区で臨床検査技師を募集してもなかなか集まらないのが現状です。そこで、中学生から臨床検査技師という職種・仕事内容を知り、そこから興味を持って頂き進路後に地元で就職していただくことを目標としております。今後は、会津若松市内のみならず他の町村中学校にもご協力を頂きながら活動を継続して行く予定です。



次に毎年実施しております小学生低学年を対象とした手洗い教室は、会津美里町立本郷学園のご協力を頂き6月9日、2年生43名を対象に実施いたしました。子供たちには、細菌・ウイルスの恐ろしさを理解した上で手指衛生の仕方について真剣に取り組んで頂きました。生徒さんからは、「お家に戻ったら兄弟、両親、祖父母に手洗いについて伝えます」との感想を頂きました。今後も引き続き手洗い(手指衛生)の大切さを指導して参ります。

最後に、7月12日(土)ホテルニューパレスにて会津支部の親睦会を開催致します。親睦会の開催は、8年ぶりとなります。久しぶりに多くの会員の皆様方と楽しいお時間を過ごしたいと思います。他施設との交流を深めて日頃の悩み事や苦労話をし、多種多様な趣味、日常のストレス解消法なども共有したいと思います。

### 新会員紹介

会津支部に入会された新会員技師6名をご紹介します。皆様よろしくお祈りします。

(順不同 敬称略)

所属・氏名・自己紹介

- 竹田総合病院 臨床検査科  
永井悠斗

4月より竹田総合病院に入職致しました永井悠斗と申します。出身は喜多方市です。地元である会津の医療に貢献し、地域の人々の健康をサポートしていきたいと思い入職致しました。趣味は、プロ野球観戦です。今年の目標は推し球団のオリックス・バファローズの本拠地である、京セラドームで試合を観戦することです。

配属部署は生理機能検査室で現在研修を行っています。まだまだ未熟ではありますが、先輩方が優しく丁寧に教えてくださるおかげで、少しずつできるようになることが増えていき、うれしく感じます。



いち早く一人前の検査技師になれるように、日々研鑽を重ねて参りたいと思っております。これからよろしくお願ひ致します。

● 竹田総合病院 臨床検査科  
遠藤杏子

4月より竹田総合病院 臨床検査科 検体検査室に配属になりました、遠藤杏子です。会津若松市出身です。入職して2ヶ月が経ちますが、同じ検査室の方々に支えて頂きながら、少しずつ自分のできることが増えていく日々喜びを感じています。

趣味は漫画、睡眠、テニスです。特にテニスは、運動不足解消が目的で友人と再開しました。学生時代から7年のブランクがありますが、意外と身体は覚えているもので、ラリーが続くと楽しいです。これからも無理せずケガなく続けていきたいと思っています。

まだまだ未熟なところばかりですが、地元会津の医療を支える人材になれるように頑張りますので、皆様どうぞよろしくお願ひ致します。



● 坂下厚生総合病院 検査科  
角田 聡

今年度、転勤により坂下厚生総合病院に勤務となりました角田聡と申します。出身は会津坂下町です。福島県厚生連入職以来、長年、県南支部に所属させていただいております。

久しぶりの会津での生活に徐々に慣れて来ましたが、まだまだ知らない事も多く楽しみながら仕事に生活に頑張っていければと思っています。今まで検体検査をメインに様々な経験させて頂きました。会津支部の皆様とともに楽しく技師会活動を行って行きたいと思っています。よろしくお願ひします。



● 坂下厚生総合病院 検査科  
近藤夏奈

4月より坂下厚生総合病院に入職しました、近藤夏奈と申します。出身は会津若松市です。東京の大学に通っていたため、久しぶりに地元に戻り、働くことができ嬉しく思います。



入職して2ヶ月が経ち、今は各検査部門で研修を行っています。日々たくさんのことを学び、難しいと感じることも多くありますが、新たなことを学び臨床検査の面白さを感じ、楽しく業務に取り組んでいます。先輩方に多くのことを教わりながら、臨床検査技師として成長し、一日でも早く戦力になれるように一生懸命業務に取り組みたいです。よろしくお願ひ致します。

● 会津中央病院 病理科  
中野響子

4月から会津中央病院病理科に入職しました中野響子と申します。名古屋市で生まれ、福岡市で育ちました。愛知県内の大学を卒業後、ジムで働きながら1年の国試浪人を経て、春から会津若松市で一人暮らしを始めました。

入職から2ヶ月が経ち、任せてもらえる仕事が増える喜びと同時に、上手くいかないこともあり焦燥感に駆られる日々ですが、優しい先輩に囲まれて楽しく仕事ができる環境に感謝しています。

一日でも早く先輩方と肩を並べることができる臨床検査技師になれるように頑張ります。また、細胞検査士の取得を目指しているので向上心を忘れず勉強に取り組んで参ります。よろしくお願ひ申し上げます。



● 会津中央病院 臨床検査科  
川久保 怜

今年から会津中央病院の生理検査部門で臨床検査技師として働くことになりました、川久保怜です。出身は大阪で、京都の大学を卒業した後、札幌の専門学校に入り直しました。大学では外国語を専攻していて、留学の経験もあるので英語が得意です。超音波検査に興味があったので、生理検査での募集だった中央病院に惹かれました。会津にゆかりはありませんでしたが、盆地でお城があり、京都に住んでいた頃を思い出してどこか懐かしさを感じます。正社員として働くのは初めてで、通常の新卒の方と比べると遅めのスタートになりますが、超音波検査の認定資格などを目指して日々努力していきたいと思っています。

